

しながわ情報紙

第63号

ホットな品川区の情報や話題をお届けします。
発行日：平成 26 年 3 月 1 日（土曜）
発行者：若林ひろき 品川区議会議員
ブログ <http://ameblo.jp/wakabayashi-hiroki/>
ツイッター https://twitter.com/wakabayashi_h



もくじ

- 1P
・品川区なう—新たな施設—
・文教委員会報告
・私の本棚「〇に近い△を生きる」
・かんたんレシピ＜海藻のお惣菜＞

- 2P
・第 1 回定例会 代表質問・一般質問
・平成 26 年度予算案発表
・ビーチバレーボール in 品川



♪口臭予防に！海藻のお惣菜♪

唾液を分泌することで、口臭が抑制されます。梅干しなどの酸味の他に、繊維の多い海藻はよく噛むので口臭や胃腸からくる臭いも抑えてくれます。

＜作り方＞2,3 人分

1. 生切り昆布(200g)、油揚げ 1 枚、人参を食べやすい細さに切る。
2. 熱したフライパンで、油揚げが軽く色がつく程度炒めた後、人参がしんなりする程度炒める。
3. 切り昆布を加え炒め、水 100cc、粉末かつおだし、料理酒、みりん、醤油(以上適量)の順番に入れ、フタをして 5 分。
4. おろししょうがを加え、汁気をとばしながら煮詰めて完成(^O^)/

品川区なう —新たな施設—

◆保育園の増設

4 月 1 日時点で認可保育園 4 園など 473 人の定員拡大に続き、来年に向け 420 人の定員拡大へ 7 園の開設が予定されています

◆大崎在宅サービスセンターがリニューアルオープン

再開が終了し、同センターが戻ってきます

大崎ウィズタワー1・2 階

(大崎 2-11-1)3 月 24 日スタート

※通所介護に加え、新たに認知症通所介護も新設されます

◆障がい者施設

民間建物跡(上大崎 1-20-12)を活用します

4 月 1 日スタート

(1) 知的障がい者グループホーム

高齢で介助が必要になっても住み続けられる新しいタイプ

(2) 発達障がい者支援施設

就労支援、交流サロン、思春期支援が実施されます

◆みやこ荘跡(上大崎 3 丁目)高齢者施設

平成 29 年度予定の施設の概要が見えてきました

(1) 特別養護老人ホーム(定員 102 名)

(2) ショートスティ(定員 58 名)

(3) 地域防災拠点(備蓄倉庫などのスペース 530 m²)

(4) その他(クリニック併設、24 時間対応訪問介護)



文教委員会を報告します。(2月24日・25日開催分)

※文教委員会=5 つの常任委員会のひとつで、8 人の議員と教育委員会(教育長ら)と子ども未来事業部(保育課、子育て支援課等)の課長以上が出席。両所管から提出される条例などの議案や事業の報告などを、議員が審査、チェックする委員会です。

議案審査【図書館条例】

区直営であった 9 図書館の運営を、平成 27 年度から民間事業者者に任せるために条例が改正されます。区直営では果たせなかった開館日・時間の拡大や、図書館司書など専門性の高い人材配置などが効果として挙げられます。尚、品川図書館のみ当面、区直営として運営します。

報告【教育委員会事業の点検・評価】

教育委員会(図書館含む)124 事業を、教育委員会と学識者が点検・評価しました。教育委員の意見の概略をお知らせします。

① 学校と地域の連携

(学校選択制の実施で)子どもの地元地域行事への参加率が低下している。参加意識や帰属意識を高めるため、学校等は地域との連携を強化し、将来の地域活動の担い手を育成するよう検討すること。

② 教育教具の充実、ICT の活用

ICT 化の流れが加速することが予測され、環境整備等の対応とともに、情報モラルとネット犯罪・依存症等の予防の意識定着を図ること。



③ スクールカウンセラー

同カウンセラー同士が子どもからの相談情報の共有方法など、教育相談機能の一元化が重要。守秘義務を徹底しつつ、子どもの実態把握に努めること。

④ 勉強会

有効な手段であり、実施校(日野学園)の成果を生かし拡充すること。

また、学識者(樋口筑波大准教授)からは、教育センター機能と小中一貫教育推進について意見が述べられました。

報告【学校・幼稚園・保育園インフルエンザ状況】

この冬は、小・中学校では、昨年 12 月 17 日に 1 校で学年閉鎖と学級閉鎖が行われたのを始め、70 期間(例えば 17 日～19 日が 1 期間)で、幼稚園では 3 幼稚園で学級閉鎖がありました。また保育園は、保護者が仕事をしているため閉鎖はしませんが、23 園延べ 102 クラスで登園の自粛がお願いされました。

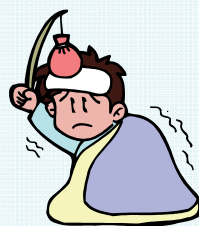
※その他の項目

議案審査：青少年問題協議会条例の改正、附属機関(子ども・子育て支援会議)委員の報酬等条例の改正

報告：南品川 4 丁目認可保育園事業者の選定結果

委員会調査：学校生活指導力の向上、研修の取り組み

請願審査：区立認可保育園の増設



私の本棚

「〇に近い△を生きる」

正論や正解にだまされるな

鎌田實(ポプラ新書) その 1

「がんばれば幸せになれる」を唯一の「正解」として、日本で生きてきた。

発展途上国の貧しい国の子どもたちになつた日本の子どものように、豊かに目を輝かせている光景を見

た。本当に、がんばれば幸せになれるのか。唯一の「正解」に不信感が芽生えた。

(はじめに)の書き出しです。

2 月、著者の講演を聞きました。

諏訪中央病院での勤務に加え、チェルノブイリ事故支援、イラク救援活動など、さまざまに活動する著者が、がんばらない生き方—〇—「正解」にだまされるなと説いていま

す。

〇と×のレッテルを貼る生き方はお手軽だ。

勝ちが〇で負けが×、本当だろうか。

勝ちのような負けがあつたり、負けのような勝ちがあつたりする。

〇と×の発想法は堅苦しくて不自由でおもしろくない。

〇と×の間にある無数の△—「別解」に、限らない自由や魅力を感じ

る。

日頃、「正解」〇〇を求め、活動してはいますが、正解が一つしかない

現実には、そうあるものではない。理想を追いつつ、求めると、理想に

近い理想を追いつつ、求めると、理想に現実的な△—「別解」があるの

が、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

を、魅力的な△—「別解」があるの

